

2023年12月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2023年8月4日

上場会社名 日本セラミック株式会社
コード番号 6929 URL <https://www.nicera.co.jp/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 谷口 真一

問合せ先責任者 (役職名) 経理部担当執行役員

(氏名) 本城 圭

TEL 0857-53-3838

四半期報告書提出予定日 2023年8月10日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2023年12月期第2四半期の連結業績(2023年1月1日~2023年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年12月期第2四半期	11,889	8.3	2,225	13.5	2,752	8.4	1,961	37.8
2022年12月期第2四半期	10,976	5.7	1,961	1.2	2,538	13.1	3,153	100.4

(注) 包括利益 2023年12月期第2四半期 2,929百万円 (44.2%) 2022年12月期第2四半期 5,254百万円 (93.1%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年12月期第2四半期	83.13	
2022年12月期第2四半期	127.60	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年12月期第2四半期	56,423	50,717	86.1
2022年12月期	59,003	50,869	82.7

(参考) 自己資本 2023年12月期第2四半期 48,584百万円 2022年12月期 48,774百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年12月期		0.00		125.00	125.00
2023年12月期		0.00			
2023年12月期(予想)				100.00	100.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2023年12月期の連結業績予想(2023年1月1日~2023年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	24,800	6.6	4,800	14.9	5,300	7.1	3,750	25.3	158.94

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2023年12月期2Q	27,231,257 株	2022年12月期	27,231,257 株
期末自己株式数	2023年12月期2Q	3,639,397 株	2022年12月期	3,626,618 株
期中平均株式数(四半期累計)	2023年12月期2Q	23,593,736 株	2022年12月期2Q	24,716,617 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

(四半期決算補足説明資料の入手方法について)

四半期決算補足説明資料につきましては、当社ホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8
(重要な後発事象)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における世界経済は、経済活動の正常化に伴い外食、旅行といったサービス分野において回復が続いている一方、インフレ率が各国の金融引き締めにより鈍化傾向にあるものの依然として高い水準であることや、足元において中国の景気回復のペースが減速するなど、先行きが不透明な状況が続いております。わが国経済は、コロナ禍の収束が進むなかで個人消費やインバウンド需要が回復しているほか、企業においてもこれまで控えられていた設備投資が増加傾向にあります。物価上昇や海外経済失速等の景気の下振れ要因を注視する必要があります。

このような経営環境の中、当社グループにおきましては、防犯向けセンサが顧客の在庫調整等により出荷が減少したものの、車載向け製品が自動車生産台数の回復等を受け堅調に推移したことなどから、前年同四半期比で増収増益となりました。

その結果、当第2四半期連結累計期間の当社グループの売上高は11,889百万円（前年同四半期比8.3%増加）となりました。利益面では売上高の増加等により営業利益が2,225百万円（前年同四半期比13.5%増加）となり、経常利益は2,752百万円（前年同四半期比8.4%増加）、親会社株主に帰属する四半期純利益1,961百万円（前年同四半期比37.8%減少）となりました。親会社に帰属する四半期純利益については、前年同四半期において連結子会社である昆山日セラ電子機材有限公司の収用に伴う補償金収入や諸費用の発生があったことから前年同四半期比で37.8%の減少となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末における流動資産は、前連結会計年度末に比べ2,781百万円減少し44,250百万円となりました。その主な要因は、現金及び預金が1,391百万円減少したことなどによります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べ201百万円増加し12,173百万円となりました。その主な要因は、今後の事業拡大に向けた土地の取得などにより有形固定資産が132百万円増加したことなどによります。

負債合計は、前連結会計年度末に比べ2,427百万円減少し5,706百万円となりました。その主な要因は、支払手形及び買掛金が951百万円減少したこと、法人税等の支払いにより未払法人税等が818百万円減少したことなどによります。

純資産合計は、前連結会計年度末に比べ152百万円減少し50,717百万円となりました。その主な要因は、配当金の支払い等により利益剰余金が989百万円減少したこと、為替換算調整勘定が803百万円増加したことなどです。

当第2四半期連結累計期間の連結キャッシュ・フローの状況は以下のとおりであります。

営業活動によるキャッシュ・フローにつきましては、税金等調整前四半期純利益2,794百万円や売上債権の減少による696百万円などのキャッシュ増加要因がありましたが、法人税等の支払額1,844百万円や仕入債務の減少による1,503百万円などのキャッシュ減少要因により1,525百万円の収入（前年同四半期4,196百万円の収入）となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローにつきましては、定期預金の払戻などによる純額2,547百万円の収入、生産設備など有形固定資産の取得による934百万円の支出などにより1,616百万円の収入（前年同四半期1,663百万円の支出）となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローにつきましては、配当金の支払による2,948百万円の支出などにより2,981百万円の支出（前年同四半期4,182百万円の支出）となりました。

以上の項目に換算差額を調整した結果、当第2四半期連結会計期間末の現金及び現金同等物の残高は316百万円増加し13,972百万円（前年同四半期17,967百万円）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2023年2月3日付けで公表いたしました業績予想に変更はありません。

なお、実際の業績は今後の様々な要因によって大きく差異が発生する可能性があります。今後、業績予想に関して修正の必要が生じた場合には、速やかに開示する予定であります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	30,743	29,351
受取手形及び売掛金	4,691	4,441
電子記録債権	2,686	2,291
棚卸資産	7,923	7,582
その他	989	584
貸倒引当金	△1	△0
流動資産合計	47,032	44,250
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	3,691	3,746
機械装置及び運搬具(純額)	3,372	3,263
土地	2,996	3,176
建設仮勘定	260	219
その他(純額)	159	206
有形固定資産合計	10,480	10,612
無形固定資産		
土地使用権	190	251
その他	14	23
無形固定資産合計	205	274
投資その他の資産		
投資有価証券	1,093	1,134
繰延税金資産	65	34
その他	231	232
貸倒引当金	△105	△114
投資その他の資産合計	1,285	1,286
固定資産合計	11,971	12,173
資産合計	59,003	56,423

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,542	1,590
設備関係支払手形	357	280
電子記録債務	1,854	1,341
未払金	379	434
未払法人税等	1,591	772
賞与引当金	22	20
役員賞与引当金	39	20
その他	389	478
流動負債合計	7,177	4,938
固定負債		
退職給付に係る負債	284	310
繰延税金負債	608	393
その他	63	63
固定負債合計	956	767
負債合計	8,133	5,706
純資産の部		
株主資本		
資本金	10,994	10,994
資本剰余金	13,319	13,319
利益剰余金	29,980	28,991
自己株式	△9,014	△9,044
株主資本合計	45,280	44,261
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	108	137
為替換算調整勘定	3,258	4,061
退職給付に係る調整累計額	126	124
その他の包括利益累計額合計	3,493	4,323
非支配株主持分	2,095	2,132
純資産合計	50,869	50,717
負債純資産合計	59,003	56,423

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年1月1日 至 2022年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年6月30日)
売上高	10,976	11,889
売上原価	7,702	8,491
売上総利益	3,273	3,398
販売費及び一般管理費	1,312	1,172
営業利益	1,961	2,225
営業外収益		
受取利息	138	213
受取配当金	29	23
為替差益	332	218
受取地代家賃	78	83
その他	41	31
営業外収益合計	620	571
営業外費用		
貸貸収入原価	43	44
その他	0	0
営業外費用合計	43	44
経常利益	2,538	2,752
特別利益		
固定資産売却益	-	61
収用補償金	3,054	-
特別利益合計	3,054	61
特別損失		
固定資産売却損	19	0
固定資産除却損	19	19
特別退職金	724	-
棚卸資産処分損	193	-
減損損失	156	-
特別損失合計	1,114	20
税金等調整前四半期純利益	4,477	2,794
法人税、住民税及び事業税	1,117	990
法人税等調整額	199	△193
法人税等合計	1,317	796
四半期純利益	3,160	1,998
非支配株主に帰属する四半期純利益	6	36
親会社株主に帰属する四半期純利益	3,153	1,961

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年1月1日 至 2022年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年6月30日)
四半期純利益	3,160	1,998
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	5	28
為替換算調整勘定	2,090	905
退職給付に係る調整額	△2	△2
その他の包括利益合計	2,094	931
四半期包括利益	5,254	2,929
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	4,998	2,790
非支配株主に係る四半期包括利益	256	138

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年1月1日 至 2022年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	4,477	2,794
減価償却費	604	711
減損損失	156	-
貸倒引当金の増減額(△は減少)	17	9
賞与引当金の増減額(△は減少)	-	△2
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△19	△19
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	19	22
受取利息及び受取配当金	△168	△237
為替差損益(△は益)	△271	△174
固定資産売却損益(△は益)	19	△61
固定資産除却損	19	19
収用補償金	△3,054	-
特別退職金	724	-
売上債権の増減額(△は増加)	△501	696
棚卸資産の増減額(△は増加)	△761	407
仕入債務の増減額(△は減少)	744	△1,503
その他	217	521
小計	2,225	3,183
利息及び配当金の受取額	78	187
収用補償金の受取額	3,283	-
特別退職金の支払額	△724	-
法人税等の支払額	△666	△1,844
営業活動によるキャッシュ・フロー	4,196	1,525
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△3,858	△11,301
定期預金の払戻による収入	2,979	13,848
有形固定資産の取得による支出	△793	△934
有形固定資産の売却による収入	28	76
無形固定資産の取得による支出	△1	△84
無形固定資産の売却による収入	-	11
その他	△17	-
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,663	1,616
財務活動によるキャッシュ・フロー		
自己株式の取得による支出	△1,658	△29
配当金の支払額	△2,504	△2,948
非支配株主への配当金の支払額	△19	△3
財務活動によるキャッシュ・フロー	△4,182	△2,981
現金及び現金同等物に係る換算差額	285	155
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△1,363	316
現金及び現金同等物の期首残高	19,330	13,655
現金及び現金同等物の四半期末残高	17,967	13,972

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第2四半期連結累計期間(自 2022年1月1日 至 2022年6月30日)

当社グループは、電子部品及びその関連製品の研究開発、製造並びに販売を主たる目的とした単一事業であるため、セグメントの記載を省略しております。

当第2四半期連結累計期間(自 2023年1月1日 至 2023年6月30日)

当社グループは、電子部品及びその関連製品の研究開発、製造並びに販売を主たる目的とした単一事業であるため、セグメントの記載を省略しております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。